

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

p-オクチルフェノールのオオミジンコ (*Daphnia magna*)に対する急性遊泳阻害試験

試験番号

7 B 7 5 4 G

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.202「ミジンコ類，急性遊泳阻害試験および繁殖試験」（1984年）に準拠して実施した。

- 1)被験物質： *p*-オクチルフェノール
- 2)暴露方式： 止水式
- 3)供試生物： オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4)暴露期間： 48時間
- 5)試験濃度(設定値)： 対照区，助剤対照区，0.100，0.180，0.320，0.560および1.00 mg/L
(公比 1.8，助剤濃度一定：100 mg/L，HCO-60 および DMF使用)
- 6)試験液量： 1 容器(連)に付き 100 mL
- 7)連数： 4 容器(連)／濃度区
- 8)供試生物数： 20頭／濃度区 (1 連に付き 5 頭)
- 9)試験温度： 20±1℃
- 10)照明： 16時間明／8時間暗
- 11)被験物質の分析： H P L C 法

結 果

1)試験液中の被験物質濃度

被験物質の実測濃度がすべて設定値の±20%以内であったため、各影響濃度の算出には設定値を採用した。

2)24時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : 0.671 mg/L (95%信頼限界 : 0.560~1.00 mg/L)

最大無作用濃度(NOECi) : 0.320 mg/L

100%阻害最低濃度 : 1.00 mg/L

3)48時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : 0.417 mg/L (95%信頼限界 : 0.355~0.492 mg/L)

最大無作用濃度(NOECi) : 0.100 mg/L

100%阻害最低濃度 : 1.00 mg/L